

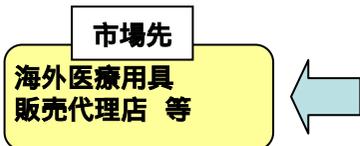
地域	岡山県岡山市	認定日	平成19年2月22日	6 - 18 - 022
事業分類	製造(精密機械)	テーマ分類	健康・福祉	

## 事業名: 海外向け高機能薬剤コートステントの製造・販売事業

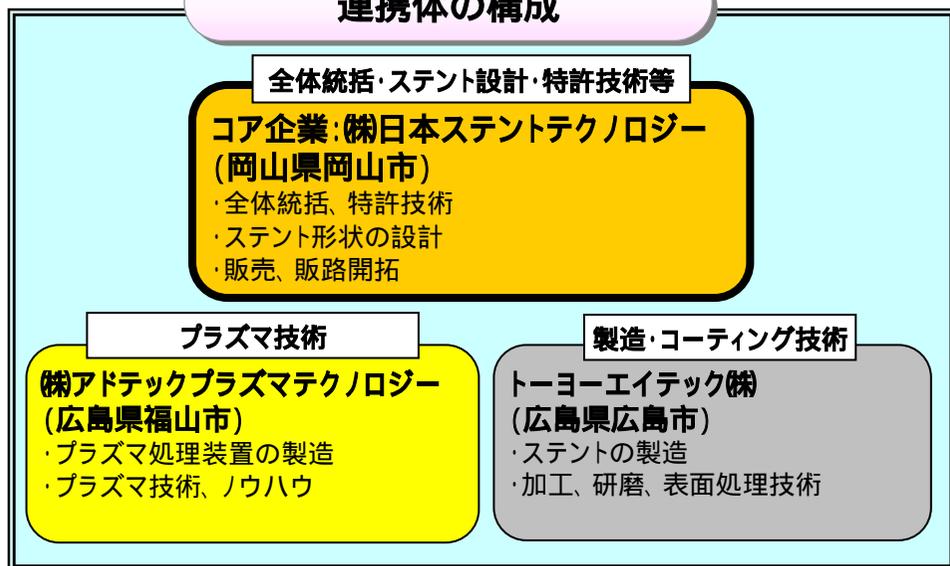
### 事業概要(新規性、市場性等)

- 血管系の疾患である心筋梗塞は、癌及び脳卒中と並ぶ3大生活習慣病であり、この治療には近年カテーテル(医療用の中空ケーブル)を用いて、ステント(血管壁を広げるための網目状に加工した金属製チューブ)を患部に挿入して血流を確保する治療が行われている。
- しかし、既存のステントは、網目の突起部が血管壁を刺激することによる再狭窄や破裂を引き起こしたり、表面に施す薬剤コーティング等の生体適合性が不十分なことから副作用を生じる可能性があるなどの課題が指摘され始めている。
- 本事業では、血管壁を拡張する際の形状の柔軟性と拡張後の強度のバランスを確保しつつ、血管壁への刺激の少ない網目形状を実現するとともに、生体適合性向上のための表面加工や安全性にも優れた薬剤コーティングをプラズマ処理により施したステントを、海外向けに製造、販売する。
- 中国、東南アジア、欧州などの海外医療品メーカーを市場ターゲットとして事業展開を図る。

### 事業推進体制



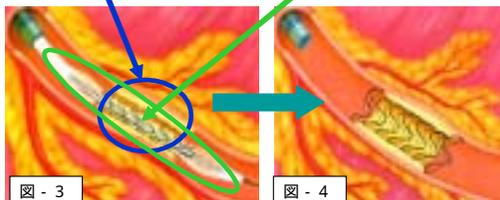
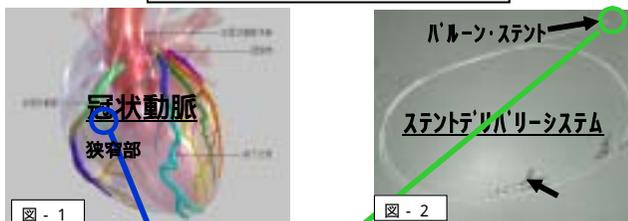
### 連携体の構成



### 支援予定メニュー

補助金  
低利融資(中小公庫)  
信用保証

### ステント治療の方法



## 連携のきっかけ、特徴

- ・(株)日本ステントテクノロジーは、大学発ベンチャーとして発足し、平成16年度の地域新規産業創造技術開発費補助事業により、ステント最適形状設計ソフトウェアの創生に成功し、その結果、全てのセルが連結した全リンク型で柔軟性と強度のバランスがとれた優れた物性を有するCoCr製ステントの開発に成功した。
- ・しかし、大学発ベンチャーであるがゆえに、事業化に必要な設備等を持ち合わせていないため、新連携の認定に合わせ、製造についてはトーヨーエイトック(株)と技術移管基本合意書・製造委託契約書を取り交わした。
- ・また、トーヨーエイトック(株)は、ステント表面において必要なプラズマ処理用電源の供給を受けるため、(株)アドテックプラズマテクノロジーと包括的共同研究契約書を取り交わし、事業推進体制を構築している。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社日本ステントテクノロジー 代表取締役社長 山下 修蔵	
所在地	岡山県岡山市芳賀5303	
創業	平成15年9月	
資本金・従業員数	195,000千円	17名
業種	医療用具開発	
T E L	086-286-9510	
F A X	086-286-9511	
ホームページ	<a href="http://www.jstentech.com/">http://www.jstentech.com/</a>	
e - m a i l	info@jstentech.com	

## PR等その他の情報

- ・心筋梗塞は、三大生活習慣病のひとつであり、ステントによる治療法は、今後の健全な長寿高齢社会の構築に不可欠である。
- ・国際競争力のある海外向け高機能薬剤コートステントの開発・事業化により世界市場で販売網を確保する。
- ・まずは、中国市場から販売を開始する予定です。